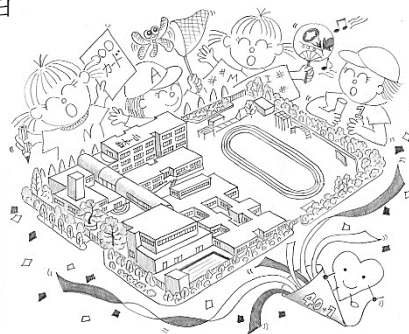


# 並木通信

豊かにかかわり、じっくり考える子



「なりたい自分」に挑戦～子どもとともに～

校長 松崎 由里子

例年より遅く咲き始めた正門の桜が青空に映えています。始業式・入学式を桜とともに迎え、令和6年度が始まりました。私にとっては、並木第一小学校校長2年目、新型コロナウイルスの制限のない4月を久しぶりに迎えるにあたって、大好きな『のはらうた』の詩が心に浮かんできました。

テントウムシは上へ上へ向かって登り、登りきると、ぱっと羽を広げて飛ぶ習性があるそうです。様々な願いや目標を胸に頑張ろうという意欲に満ちた子どものきらきらした瞳に出会える4月。そんな子どもたちに負けな

『のはらうた』より	とべ	てんとうむし	てんとうむしまる
くどうなおこ作			
ぼくは	おひさまよ	むぎの	ぼらの
あなたは	おひさまよ	ほさきに	はねが
だいすきだ	あなた	のぼった	ぴかりと
	だいすきだ	とんだ	ぽかぽか
			ほかぽか
			くろい
			みずたまが
			してくると
			つよくなる
			のぼった
			とんだ

いよう、私たち教職員も「なりたい自分」に向かって挑戦していく一年間でありたいと思っています。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。47名の新1年生と、10名の新しい教職員を迎え、令和6年度をスタートします。学校教育目標「わたしの生活はわたしが創ります」の具現化に向けて、昨年度に引き続き、「豊かにかかわり、じっくり考える子」の育成を目指します。給食でグループを作って会食したり、集合して朝会を行ったりと、これまで以上に子ども同士がかかわる機会を増やしながら、一人ひとりの思いや願いを大切に、実現していこうとする主体性を育てていきたいと考えています。

最後に、正木久美副校長をはじめとして、この春本校を離任された教職員の皆様におかれましては、並木第一小学校のためにご指導ご支援をいただきありがとうございました。新しく並木第一小学校の一員になった教職員とチームとなって、豊かなかかわりを大切にしながら、日々の教育活動に当たります。地域、保護者の皆様、どうぞ、これまでに引き続き、ご理解ご支援をいただきますよう、よろしく願いいたします。



あいさつで 心豊かな 一日を！